



◆20世紀を文化で飾る

色絵根菜文鉢
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

災害は
忘れたところに…



主な内容

パブリックインフォメーション… P 2	お年寄りと子どものページ…… P 12
特集 災害は忘れたところに…… P 4	スポーツ…… P 13
みんなの広場…… P 8	くらしのチャンネル…… P 14
文化で町づくり…… P 10	お便り…… P 16



市民の手で開館を祝う会を

図書館まつりばしゅうかい

お問い合わせは ☎23-4646

市民図書館の開館予定は7月初旬です。これに併せて図書館では図書館まつりを計画しています。そこで開館を待ちかねている人たちの力を借りて「開館を祝う実行委員会」をつくり、図書館まつりを開催することになりました。

図書館まつりは、開館から3日間ほどの予定ですが、実行委員会はこのイベントの企画を考えるものです。例えば、映画会や人形劇、スケッチ大会、音楽会、絵本の原画展、講演会などの催しがあります。その他にもいろいろ考えられますが、要す

るに市民の手で落成を祝い、ともに楽しもうというものです。

先月末、ライブラリー・フレンド(友の会)の準備委員会が開かれました。同会と図書館が中心となって、「開館を祝う会」も発足させましたが、楽しそうだから私もぜひ参加したいと思われ方は、ご遠慮なく図書館へお尋ねください。(☎23-4646)

あと1か月すれば

新図書館では、7月の開館間に合わせるため、現在、7万冊の本と本棚の整理をはじめ、コンピュータ貸し出しの準備の

ための研修や新刊書の受け入れ作業をしています。

開館時には、本はもちろん、ビデオやCD、カセットテープなどの視聴覚資料の貸し出しや映画、布の絵本、おもちゃなども貸し出す予定です。これらのデータを電算機に入力する特別な作業があり、約6か月間の準備期間が必要といわれます。

それもと1か月ほどになりました。市民のみなさん、開館を楽しみに、どうかもうしばらくの間お待ちください。

利用申し込みは

お済みですか

新図書館で本を借りるためには「利用カード」が必要です。バーコードのない古い登録証は使用できません。

オープン時の窓口は、登録をする人で混雑することが、予想されますので、できるだけ事前に申し込みを済ませてください。申し込み用紙は、各町公民館や図書館に用意しています。

また「ぶつくん」でも同じ利用カードが必要です。



子ども開架室にあるイスノキは、焼き物のまちのシンボル・ツリーです

水道週間 (6月1～7日)

「見直そう! 水の尊さ大切さ」



水道は、市民生活を支える重要な施設で、安全でおいしい水の安定供給を使命としています。

昨年の異常渇水は、あらためて水の大切さを教えてくれました。蛇口をひねればいつでも使える水、しかし水は限られた資源です。節水にご協力ください。

また水道水は、直接、人の健康にかかわっており、きれいな水源が求められています。水源の汚濁防止や水質保全のため生活雑排水は少しでもきれいにし流しましょう。

水道週間は、便利さのために忘れがちな水の大切さや、重要さを認識する週間です。

●市内における水道の歴史

水道は、大正4年1月、給水人口10000人、日量最大1250トで給水を開始しました。九州では、長崎、佐世保、北九州に次いで4番目であり、全国でも32番目でした。

簡易水道は、昭和32年の松浦町岳坂と波多津町が始まりです。

●水道の現況

水道は、4万2400人に日量1万1500ト給水しています。簡易水道など合計24施設で、人口の92・6%に当たる5万6500人に日量1万4000ト給水し、一人当たり250ト消費している計算になります。

平成7年第3回臨時会

南波多統合小の建設着手

伊万里市議会第3回臨時会が5月19日に開かれました。

臨時会には、市長提出の予算議案3件と一般議案2件のあわせて5件の議案が提出され、すべての議案は原案どおり可決されました。

予算議案の3件は、立花台地開発事業と公共下水道事業、北部第一土地区画整理事業の3特別会計予算が平成6年度の決算見込みで歳入不足となるため、平成7年度の歳入を繰り上げて

充用するものです。一般議案2件は、学校規模適正化計画に基づき南波多小学校と波多川小学校を統合した南波多統合小学校の建設に伴い新校舎建築等の工事請負契約を締結するものです。

都市計画法及び建築基準法の改正

新用途地域制度の説明会

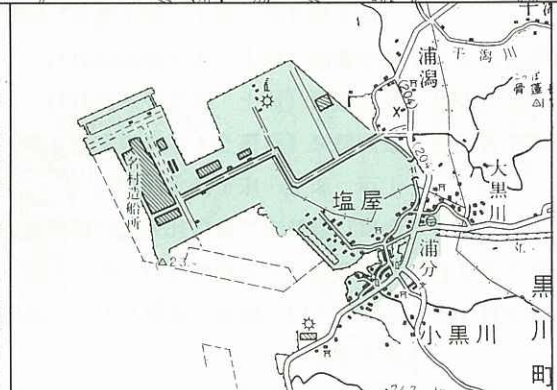
用途地域制度は、良好な市街地環境の形成や、都市における住居、商業、工業などの適正な配置による機能的な都市活動の確保を目的として、建築物の用途、容積率、建ぺい率、高さなどを規制・誘導する都市計画・建築規制制度であり、秩序あるまちづくりに大きな役割を果たしてきました。

平成4年度の都市計画法及び建築基準法の改正により、都市計画制度が大きく変わりました。用途地域制度については、住環境の保護、市街地形態の多様化への対応などを目的として、用途地域の種類が8種類から12種類に細分化され、また各用途地域において建築することもできる建築物の用途についても改正が行われました。

法改正により、市では新用途地域の指定替え素案を作成しましたので、説明会を開きます。

●日程・場所

- 6月13日(火) 黒川公民館
- 15日(木) 二里公民館
- 16日(金) 伊万里公民館



用途地域内が新しい12の種類に区分されます。

新用途地域の種類

- ① 第一種低層住居専用地域
低層住宅の良好な環境を守るための地域です。
- ② 第二種低層住居専用地域
小規模な店舗の立地は認められる、低層住宅の良好な環境を守るための地域です。
- ③ 第一種中高層住居専用地域
中高層住宅の良好な環境を守るための地域です。
- ④ 第二種中高層住居専用地域
一定の利便施設の立地は認められる、中高層住宅の良好な環境を守るための地域です。
- ⑤ 第一種住居地域
大規模な店舗、事務所の立地は制限される、住居の良好な環境を守るための地域です。
- ⑥ 第二種住居地域
大規模な店舗、事務所の立地も認められる、住居の良好な環境を守るための地域です。
- ⑦ 準住居地域
道路の沿道において、自動車関連施設などと住宅が調和して立地する地域です。
- ⑧ 近隣商業地域
近隣の住宅地の住民のための店舗、事務所など利便の増進を図る地域です。
- ⑨ 商業地域
店舗、事務所などの利便の増進を図る地域です。
- ⑩ 準工業地域
環境の悪化をもたらす恐れのない工業の利便の増進を図る地域です。
- ⑪ 工業地域
工業の利便の増進を図る地域です。
- ⑫ 工業専用地域
専ら工業の利便の増進を図る地域です。

6月20日(火) 大坪公民館
22日(木) 市役所大会議室
23日(金) 市民センター
時間は、19時～20時です。
問合先 市都市開発課
(☎2111内線341)

防災特集

まもなくつゆ入り

災害は
忘れたころに……

昭和42年7月9日14時ごろの伊万里駅前交差点

市制施行（昭和29年）以降の主な災害

昭和30年4月14日	豪雨襲来（死者1人、床下浸水600戸）
昭和32年7月6日	山代町西大久保人形石山地すべり発生 （死者7人、家屋埋没21戸）
昭和42年7月9日	豪雨襲来（死者12人、重軽傷435人、流失家屋 74戸、半壊家屋108戸、床上・床下浸水5,562戸）
昭和47年7月12日	豪雨襲来（死者1人、負傷2人、半壊家屋10戸、 一部半壊9戸、床上・床下浸水1,448戸）
昭和51年8月3日	集中豪雨（床上・床下浸水632戸）
昭和55年8月28日	集中豪雨（床上・床下浸水224戸）
昭和57年7月23日	豪雨襲来（負傷2人、全壊家屋3戸、半壊家屋 1戸、床上・床下浸水261戸）
昭和62年8月30日	台風12号襲来（負傷10人、一部損壊155戸）
平成2年7月2日	集中豪雨（一部損壊1戸、床上・床下浸水518戸）
平成3年9月14・27日	台風17・19号襲来（負傷5人、一部損壊1戸、 床下浸水7戸）

大雨や台風のシーズンがやってきます。私たちは、自然現象そのものを食い止めることはできませんが、日ごろの防災知識と備えて被害を最小限に抑えることは可能です。最近では、幸いにも平成3年9月以降大きな災害は起こっていませんが『災害は忘れたころにやってくる』とよくいわれます。本格的な雨期を前に今一度、防災の知識と備えを再確認し、いざという時のために家族や地域で防災について話し合いまししょう。

風水害に備えるために

伊万里は他市に比べて災害が起こりやすい地形で、特に大雨や台風には弱いようです。

市域全体が第三紀層の上に玄武岩が重なって、地質的に滑りやすく、もろいのが特徴になっています。このため過去においても集中豪雨、台風などによる土石流、山地崩壊、地すべりが多く発生しています。

昭和32年7月6日の人形石山地すべり、昭和42年7月9日の水害では尊い人命が奪われるなど大きな被害を受けました。

これら2つの災害から、30〜40年近くが経過し、この間にも各種の災害復旧や防災工事が実



●平成3年9月、台風19号による被害のつめあと(松浦町)

施され、河川や道路、防災施設が整備されてきました。しかし、大雨や台風による被害は、一向に後を絶たず、毎年のように起こっているのです。

気象情報で 早めの準備

最近では気象衛星による情報量も増えており、大雨や台風は、その規模、発生時間、襲来時間がかかり正確に事前にキャッチできるようになってきました。

気象台は、大雨が予想されるときや大雨が続いている時は大雨警報などの大雨情報を、また台風が接近している時は暴風雨警報などの台風情報をテレビやラジオを通じて発表します。

これらの情報を聞いたら、雨量や風速、台風の中心気圧などから判断して、災害に対する早めの準備が大切です。万が一、被害を受けても最小限に食い止めるために気象情報には十分注意を払うようにしましょう。

福岡管区気象台 発表の三か月予報

福岡管区気象台は5月19日、九州地方の6月から8月までの3か月予報を発表しました。

その予報によりますと、梅雨前線や低気圧の動きが活発になるため6、7月の雨量が平年より多いと見込まれます。こうした年は豪雨災害の起こる可能性が高いため、皆さんも災害への備えを万全にしてください。

月別予報は次のとおりです。

※月別予報

六月 前線や低気圧の影響で曇りや雨の日が多い。

七月 平年より曇りや雨の日が多いでしょう。

八月 晴れる日が多いが長続きしない。暑さは平年並み。

私の体験談

災害時の避難は落ち着いて

わたしが大雨による洪水のため勤務先のガソリンスタンドで孤立したのは、平成2年7月2日の朝でした。その日は早出のため午前7時に出勤し、所長と二人で営業を始めました。1時間ほどたつて、事務所内に少しづつ水が入っ



大川町井手口 松本真智子さん(25)

てきたかと思うと、あつという間に自分の背丈まで水量が増えて、私と所長とお客さんの3人は無我夢中で塀をよじ登って屋根の上に避難しました。4時間後に消防のレスキュー隊に救出されるまで3人で励まし合いましたが、眼下に荒れ狂う濁流を見ながら生きた心地がしませんでした。わたし一人ではあんなに落ち着いて行動できなかったと思います。とにかく少しの雨でも甘くみないで、もしもの場合を考えていつも安全に避難する心がけが必要です。



●平成2年7月の水害(大川町)

わが家の安全対策

- 屋内では
 - ・ラジオやテレビなどで、気象情報をよく聞く
 - ・防災関係の広報をよく見聞きし情報を正確につかんでおく
 - ・停電に備えて懐中電灯やラジオの用意をしておく



- ・外出先からは早く帰宅し、家族との連絡をみつにして、非常時に備える
- ・お年寄りや病気の人、子どもを優先して安全な場所へ
- ・むやみに外出しない
- ・危険な土地では、いつでも避難できる準備を
- ・避難に備えて貴重品などの非常持出品の準備を
- ・飲料水や食料を確保しておく



土砂災害にも気をつけて

短時間のうちに狭い地域に大量の雨が降る集中豪雨は「土砂災害」を引き起こします。特に梅雨の終わりがころは長雨で地盤がゆるんでいるところに強い雨が降るために発生することが多く、嚴重な警戒が必要です。

市内でも昭和32年7月に起きた山代町西大久保の人形石山の地すべり災害では、7人の尊い生命と21戸の家屋をあっと言間に飲み込んでしまいました。

このような悲劇を2度と起こさないためにも、崖の近くや斜面の住宅は特に危険性が高いので、日ごろから雨の降り方には十分、注意をしてください。

知っておきたい前ぶれ

土砂災害は、次の3種類に分けられ、市内にも発生の恐れのある危険か所が数多くあり、それぞれに地表の変化（前ぶれ）がありますので、それらの変化を見つけたら早めに安全な場所へ避難することが大切です。

●土石流危険渓流か所

大量の土石と集中豪雨等の水が混じり合って、津波のように流れ出てくる現象です。前ぶれは、山鳴りや立木の裂ける音がしたり、雨が降っているのに、

川の水位が減り始めたりします。

●地すべり危険か所

粘土等の滑りやすい層を境に、その上の地面がそっくり動き出す現象で、その前ぶれは、地面にヒビ割れが起きたり、一部が陥没したり隆起したりします。

●がけ崩れ危険か所

地震や大雨のため、がけの斜面の土が抵抗力を弱め、突然崩れ落ちるのが、がけ崩れです。前ぶれには、斜面から小石がパラパラと落ちる、がけに亀裂ができる、がけから水がわき出してくるなどがあります。



①昭和32年7月に起きた山代町西大久保の地すべり現場

私の体験談

語り継ぎたい自然の恐さ



山代町西分 吉田 弘 介さん(70)

昭和32年7月の大規模な地すべりの6年前、昭和26年2月に地すべりがあり、その時も3人の死者とわが家を含む28戸の住居が埋没した大災害でした。昭和25年の夏から山のりよう線で亀裂が見つかり、地元から役場を通じて防災工

事を国に陳情したやさきのできごとでした。その日は、午前6時ごろ、突然連打される寺の鐘の音で飛び起きました。地すべり発生を直感したわたしたち家族は、着のみのまま夢中で駆け出し避難しました。この後再度起こった地すべりでわが家を失い、あの時ほど自然の恐ろしさを見せつけられたことはなく、身のすくむ思いでした。当時の状況を知る人が少なくなった今でも雨期前の会合などで、この貴重な教訓が風化しないように話すことにしています。

地震の備えは

阪神・淡路大震災は、戦後最悪の自然災害となり、過去の歴史において地震の前例がない場合でも決して安心はできないという教訓をわたしたちに示してくれました。活断層が少なく、比較的地震の少ない伊万里市でも、地震に対する正しい知識が必要になってきています。地震に対する備えと対処の方法は広報伊万里の3月号に掲載しましたが、今回は10か条にまとめましたので参考にしてください。

地震の心得10か条

- 1 まず身の安全を第一に
- 2 すばやく火の始末を
- 3 戸を開けて出口の確保
- 4 火が出たらすぐに消火
- 5 あわてて外に飛び出さない
- 6 狭い路地やフロック塀には近づかない
- 7 山崩れ、がけ崩れ、津波に注意する
- 8 避難は徒歩で
- 9 地域ぐるみで応急救護を
- 10 正しい情報を聞く

●窓ガラス

ひび割れ、窓枠のガタツキはないか。強風による飛来物などに備えて、外側から板でふさぐなどの処置をする。

●雨どい・雨戸

雨どいに落ち葉や土砂がつまっていないか。継ぎ目ははずれや塗装のはがれなどの点検

●屋根

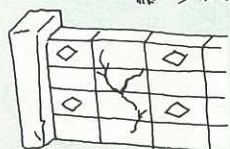
瓦のひび、割れ、ずれ、はがれなどの点検

●ベランダ

鉢植えや物干しざおなどは室内へ取り込んでおく

●フロック塀

フロック塀にひび割れや破損か所はないか



●その他

- ・プロパンガスボンベは固定されているか
- ・商店などの看板のぐらつきにも注意
- ・家の周りを一周し、飛ばされやすいものは室内に取り込むか、固定するなどの飛散防止策を

雨期前に防災パトロール

本格的な雨期を前にした5月22日、市は土木事務所や農林事務所、警察、消防本部などと合同で防災パトロールを実施し、災害の発生の恐れがある危険か所の点検を行いました。

地元や関係機関から出された危険か所39か所を予備パトロールなどで調査検討した結果、特に危険が予想される4か所を選んで行われました。

内訳としては、ため池崩壊と河川のおふれ、雨水排水のおふれ、地すべりの危険か所それぞれ入念に見回りました。この

あと、市役所で全体まとめを行い、今後の応急対策や工事施工などを検討し、5月30日の伊万里市防災会議に報告されました。

＜防災パトロール実施か所＞

- ため池崩壊（脇田町脇田）
ため池の下に住居があり、万が一崩れた場合の危険大
- 河川のおふれ（二里町川東）
河川暗きよの断面が狭く危険
- 雨水排水のおふれ（山代町鳴石）
急傾斜地で雨水排水のおふれ
- 地すべり（山代町西分）
現在、小康状態が続いているが、注意が必要

家族防災会議の手引書に

佐賀県では“わが家の防災ハンドブック”を作成しました。市内の各家庭にも5月中には届いていることと思います。この本は、災害から家族を守るための智恵をコンパクトにまとめてあり、災害にあった時必ず役立つものです。市内の主な避難場所や施設の一覧表も載っていますので、この本を使って家族のみんなで防災会議を開いてみましょう。



●崩壊の恐れがあるためパトロールを行った脇田町のため池

災害に強くなるため 家庭や地域で防災の 話し合いをしましょう

総務課行政係
川 棚 正 則

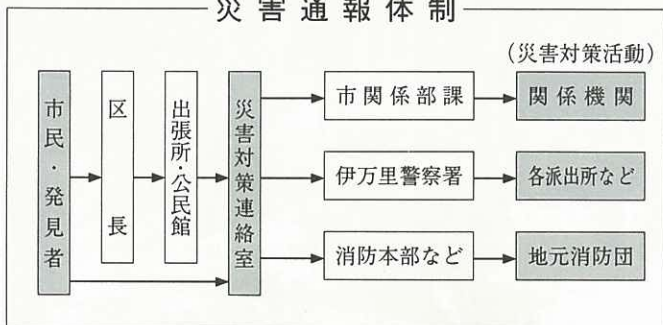


災害が発生したら 落ちて書いて通報を

市では、気象台から暴風雨、大雨、洪水等の注意報や警報が発表され災害の発生が予想されるときは、市役所内に災害対策連絡室を設置して皆さんからの通報を受ける体制をとります。

実際に災害が発生したり、大災害の発生が予想されるときは市長を本部長とする災害対策本部を設置して、市の全組織をあげて災害対策活動ができる体制をとります。災害の危険を感じたら、発生場所や被害状況などを落ち着いて通報してください。

災害通報体制



これからいよいよ梅雨に入り、大雨による家屋の浸水、がけ崩れなどの災害や台風による災害が心配されます。市では、災害を防ぐための防災施設の整備や災害復旧事業に努力しています。十分とはいえず毎年のように風水害による被害を受けています。過去にも死者や負傷者、流失家屋、一部損壊家屋、床上・床下浸水など大きな被害が出た災害が10回発生しています。

そこで例年、雨期前には各地区の区長さんたちに災害危険か所の調査報告をお願いし、特に危険性が高いか所については、事前に防災パトロールを実施し、その対策を協議しています。しかし、災害はいつ、どこで起こるか分からず、突然やってきます。そして、さまざまな被害のつめああとを残していきます。災害にあった時、自分だけでは何もできない場合があり、そんな時に頼れるのが、家族をはじめ地域の人たちの協力です。地域に住んでいるみんなが災害に対する正しい知識を持たば、被害を最小限に食い止められます。日ごろから、いざという時にあわてないように、家族や地域全体で災害についての話し合いをして、安全に避難できる対策を確認しておいてください。

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎23111内線207)



●「道の駅伊万里」初代駅長に山口組会長（5月1日）

南波多農業協同組合（山口二己組会長）が国道202号沿いに設置している「ふるさと村」一帯が建設省から「道の駅伊万里」として登録されました。地域の情報発信機能を備えた休憩施設と位置づけるもので、県内では、鹿島、巖木に続き3か所目です。初代駅長には山口組会長が選任され、川本市長から委嘱状と駅の登録証が手渡されました。駅は案内コーナーを含めた事務所など施設の整備を行い、今年の10月ごろオープン予定です。

●神宮伊万里ちゃんが一年ぶりの市役所訪問（4月28日）

神戸市に住む神宮伊万里ちゃん（2歳）が両親と一緒に市長を表敬訪問しました。母親浩美さんの実家で大地震にあったそうですが、けがもせずは無事でした。川本市長と一年ぶりの伊万里ちゃんは、とても元気がよくかわいい笑顔で愛嬌を振りまいていました。

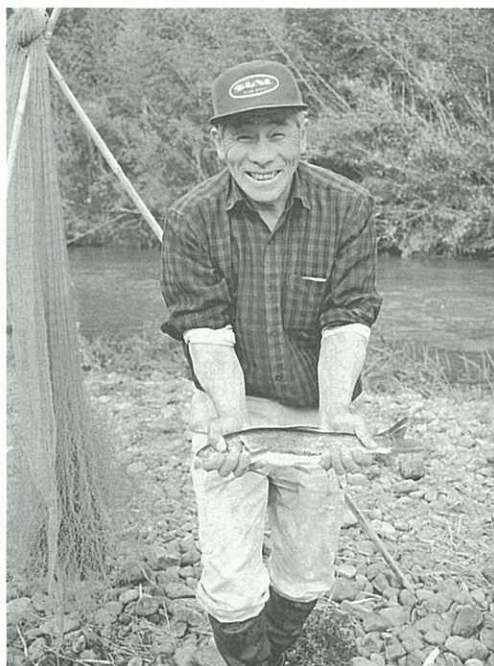


●ボランティアの手を借りて交流会（4月26日）

県視覚障害者の会伊万里支部（中村彰一支部長）の人たちが市民センターでボランティアとの交流会を開き、会員10人とボランティア22人が参加しました。4年前病気で失明した犬塚里恵副会長の体験発表を聞いた後、体操したり童謡を歌ったりして交流しました。

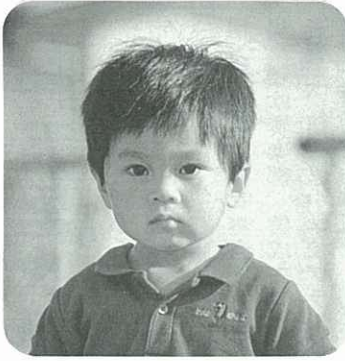
●黒川中の生徒たちがイマリンビーチを清掃（5月17日）

本格的な海のシーズンを前に、黒川中学校（前田武憲校長、156人）の生徒たちが黒川町福田にあるイマリンビーチの清掃を行いました。生徒たちのお陰ですっかりきれいになった砂浜は7月1日の海開きを待っただけとなり、今年也大勢の海水浴客にぎわうことでしょう。



●今年もちょうんとイダ（ウグイ）が登ってきたばい（4月25日）
大川町漁業協同組合（井手誠組合長）では昨年から雨不足の影響で、今年はイダ漁ができないと心配していました。ところが、この日の明け方から待望の雨が降り、増水した大川町長野の松浦川上流まで産卵に登ってきたイダに投網を打ち、600匹が取れました。

わが家のアルバム



★英知・弘美さんの長男
★立花町渚

松永真弥くん (2歳3か月)

だんだんお外が暖かくなってきて、僕うれしいな。だって大好きなアイスクリームがいっぱい食べられるもん。あんまり病気がないから病院には行ったことがないけど、注射が大きらいなんだ。お家からゴルフの練習場が見えるんだよ。僕もゴルフが大好きだから早く大きくなってパパやママとプレーしたいな。



男の子だから、たくましく伸び伸びと元気に育ってほしい。近所のお友達とも仲良く遊べる子になってね。

ほほえみ



★波多津町木場(さそり座・A型)

松岡陵子さん (19歳)

ユーシード東洋の国見台給油所に勤めて2年目。いろいろなお客さんとの会話ができて、毎日の仕事が楽しくてたまらないという元気いっぱい陵子さん。たまの休日もなぜか職場の方へ自然と足が向くそうです。「スタンドに来るお客さんから私の年齢のことをよく聞かれるけど、皆さんには私のことが落ち着いて見えるらしくて、いつも4~5歳老けて見られちゃうんですね」と笑いながら話してくれました。時々、親類の子どもの面倒を引き受けたりするほど大の子ども好きで、早く結婚して自分の子どもが欲しいそうです。

①丹精を込めた自慢のえびね蘭がいっぱい(5月3~4日)
伊万里えびね会(小原定見会長、75人)の「第17回えびね展」が大坪公民館で開かれ、会員が丹精込めて育てた自慢のえびね蘭200鉢が展示されました。愛好家たちを中心に会場を訪れた人たちは、紫や黄色、白など色とりどりに咲くえびね蘭を觀賞しました。



①地元の相撲愛好家が手づくり土俵をプレゼント(5月6日)
東陵中学校(田中秀彦校長、317人)に相撲場が完成し、土俵開きが行われました。地元の相撲愛好家の人たちが、地域の競技振興のために校舎東側の多目的広場に手づくりで仕上げたものです。土俵開きの後、男子生徒が参加した記念の相撲大会も行われ完成を祝いました。



①交通安全のメッセージが北波多村から伊万里市へ(5月16日)
「春の交通安全県民運動」が5月11日から20日まで行われました。期間中、交通安全意識と世界・森の博覧会の盛り上げを図るため県内で「交通安全セラミーレー」が行われ、交通安全旗やメッセージ、マスコット人形・セラミーが北波多村長から伊万里市長に引き継がれました。

「音楽の都」伊万里を目指して 伊万里吹奏楽祭開かれる

伊万里吹奏楽祭が5月3日、市民センターで開かれました。出演団体は、伊万里吹奏楽団、伊万里商業高校吹奏楽部、伊万里高校吹奏楽部、啓成中学校吹奏楽部、伊万里中学校ブラスバンドの5団体で、114名が参加しました。今回で3回目を迎えるこの吹奏楽祭は、各団体の技術力向上と市民に音楽への関心を持ってもらうために開かれました。



の成果を発揮し、300人の聴衆を十分楽しませてくれました。

山之寺松浦党祖まつり

久原大念仏踊り舞う

第23回山之寺松浦党祖まつりが4月29日、東山代町川内野の山之寺で小雨の降るなか開かれました。



焼香などの法要の後、大正琴の演奏や市無形民俗文化財に指定されている「久原大念仏踊り」が奉納されました。山之寺は、今からおおよそ850年前の久安年間、2代松浦党祖源四郎大夫直が本拠を構え、ここ山城に館を築き、総持寺を建て、松浦党の大祖である初代源大夫久公の霊を祭った所です。現在では、久公の墓や直公夫妻の墓、中世における松浦党独特の石造文化遺物が現存しています。



日ごろ、椎の原生林の木立に囲まれて静まり返っている山之寺も、この日ばかりは、たくさ

郷土の文化財

郷土の史跡シリーズ③

小島古墳

海の王者の墓

小島古墳は、山代町の久原地区の小島にある、およそ1450年前につくられた墓です。全長43m、高さ5・2mもあります。

上から見ると四角(方)と円をくっつけたカギ穴のような形をしているので、前方後円墳とよばれます。前方後円墳は、大和(奈良県)を中心にひろがっていますから、そのころ大きな勢力をもっていた大和王権にしたがった証として、大和王権の大王からつく

特別な墓だと考えられています。

小島古墳がある小島は、現在は陸つづきになっていますが、伊万里湾内に浮かぶ島でした。



古墳は豪族が支配していた人々に、

ふれあい看護体験

1日ナイチンゲールに

「ふれあい看護体験」(佐賀県看護協会主催)が5月10日、市民病院で行われ、立花町の山本正樹さん(19歳)が1日看護体験に参加しました。

当日は、白衣を着用して、病院内のレントゲン室や検査室など施設を見学したあと、実際の看護を体験しました。看護婦さんから「患者さんとのコミュニケーションを大切に、肉体・精

神面の弱い立場を理解してください。」と看護のアドバイスを受けたあと、洗髪や足浴、検温などを行いました。

「看護の日」は、赤十字の母と言われているフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日とされ、今年で5年目を迎えます。

5月7日から始まった看護週間の行事の一つとして、病人や傷ついた人をお世話する心について理解を深めてもらうため、今回初めて「ふれあい看護体験」が行われました。

今回参加した山本正樹さんは、数年前から福祉や看護関係に興味を持って勉強し、7月から市内の身体障害者療護施設に就職



看護体験を受けて

山本正樹さん(立花町・19歳)

初めて看護体験をさせていただき、いい経験になったと思います。自分が7月から働く施設でも、寮父として身障者の1日の身の回りの世話をすることについては、看護婦さんの仕事とあまり変わらないと思います。

最初は、緊張していたけれども、患者さんと接することで少しずつ緊張もほぐれてきましたが、思ったとおりの忙しさに驚きました。足浴など実際にさせていただき、どういうふうになれば患者さんが喜ぶのかなどを考えながら行いました。患者さんたちの身になって考えてから、行動を起こすことが大切だと考えさせられました。

患者さんたちに頼られている看護婦さんもボランティアの人たちも、がんばっているのだから、自分も一生懸命頑張っていこうと思います。仕事に就いてからは、この体験を思い出しながら、身障者の人たちの世話をしていこうと考えています。

なかなかこういう機会がないので、この体験は良かったと思います。

入院患者の洗髪をする看護婦さんの手伝いをする山本さん



が決まっています。

初めての看護体験をした山本さんは、初めのうちは戸惑いでしたが、患者さんのお世話をしていくうちにだんだんと緊張もほぐれ、最後は落ち着いて看護ができるようになりました。この貴重な体験を手記にしてみましたので紹介します。

エベレスト北東稜登頂成功

井本隊員(山岳会)頂上に立つ

8848mの世界最高峰であるエベレストに5月11日、未踏の北東稜ルートから日本大学エベレスト登山隊の井本重喜隊員(南波多町重橋出身、31歳、いまり山岳会所属)が、世界初の登頂に成功しました。

北東稜ルートは、これまで各国からの登山隊が8回挑戦してきたが、退けられてきた難ルートで「最後の未踏ルート」です。頂上アタック隊は、古野淳登はん隊長(34歳)と井本隊員、

シエルパ(高峰登山の案内及び荷運び人)4人の合計6人で、5月6日にベースキャンプ(5160m)を出発し、前進キャンプを経て、9日最大の難所である岩峰群を越え、10日頂上直下の8560m地点に最終キャンプ(C7)を設営しました。そして、11日午前6時45分(日本時間午前10時)見事に同ルートから初登頂に成功しました。井本隊員は、頂上のポールが見えてきた瞬間、今まで心配を



未踏の北東稜から初登頂した井本隊員(左) (5月13日発行の佐賀新聞より)

かけたたり、応援をいただいた周囲の人たちへ感謝の念がこみ上げてきたそうです。井本隊員は、平成3年10月13日に、いまり山岳会登山隊としてネパール・ヒマラヤの未踏峰チエオ・ヒマール(7080m)に挑戦し、見事頂上に立ちました。これに続く快挙であり、朗報を聞いた両親の井本甚一郎・恵さんや伊万里山岳会のメンバーも大喜びしました。

お年寄りと 子どもの ページ

伊万里・牧島地区老人クラブ連合会

「伊万里寿大学」が始まる

伊万里・牧島地区老人クラブ連合会（齊藤勇会長110人）が主催する伊万里寿大学が5月17日、伊万里公民館で始まり、第1回目の講義が行われました。寿大学は、学習を通して社会への参加と豊かな心、家庭や社会における能力の再開発を目的として開催されるものです。今年、郷土歴史講座や視察研修など8回計画されています。

今回の寿大学は、会員のほとんどが出席し、会場に用意した席が足りなくなるほどの盛況でした。講演では、「信仰と生きがい」と題して浄誓寺の古川文雄住職が人生とは何かと問いつつ、「サリン、サリンと騒いでいるけれども、ありのままに物事を見るのが大切」と話さ



れました。時にはユーモアを交えた話に出席者は、笑いのなかにもうなずきながらメモを取り、熱心に聞き入りました。午後からは、民謡のクラブ活動も行われ、会員の人たちが熱心に踊りのけいこをしました。

黒川町子ども相撲大会

若貴も真っ青の大熱戦続出

黒川町子ども相撲大会が、5月5日に黒川小学校相撲場において開かれました。心身ともに健やかな子どもの育成とスポーツを通じて意思の疎通を図るため開かれたこの大会は、今年で17回目を数え、黒川町では、こどもの日の恒例行事となっています。大会には、黒川小学校の1年生から6年生までの101人が出場。土俵の上では、白いまわし姿の豆力士が大相撲の若乃花や貴乃花も真っ青の熱戦を繰り広げ、観客からは、盛んな拍手が送られていました。



市役所玄関前でこいのぼり掲揚

♪屋根より高いこいのぼり♪

5月5日から11日までの児童福祉週間を前に、4月25日、市役所玄関前でこいのぼり掲揚が行われ、伊万里、大坪、みなみ、立花の各保育園から元気に歩いてきた園児127人が参加しました。保護者や市役所職員、来訪者などが見守るなか、園児から贈られたかぶとをつけた川本市長と、各保育園児の代表がしよに玄関前ポールにこいのぼりを掲げました。このあと、園児による楽器演奏の披露があり、ごほうびにかしわもちが贈られました。園児は大喜びで、お礼の言葉を元気良く述べました。



四季の詩

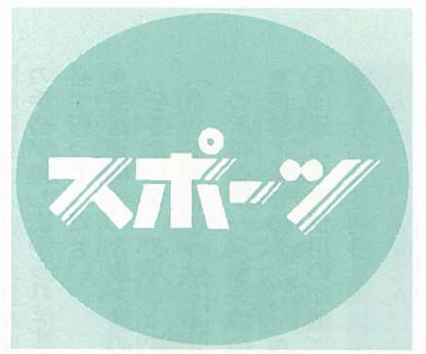
肩に来て梅雨の晴れ間の白き蝶

「ひいふうみい」と売薬さんの紙風船か

大川内町福野 黒髪和代
瑞穂町 久保田昭子



※広報伊万里5月号で米岡初代さんの俳句をご紹介しましたが、句中の「街薄暮」は「街薄暑」の誤りでした。お詫びして訂正します。



6月の町民のスポーツ

- 4日(日)
●伊万里町民運動会
9時開会 伊万里小学校

- 11日(日)
●山代町民グラウンドゴルフ大会
8時半開会 山代中学校

- 18日(日)
●伊万里町民球技大会
9時開会 伊万里小学校
●黒川町グラウンドゴルフ大会
8時半開会 黒川小学校

- 25日(日)
●牧島老人クラブグラウンドゴルフ大会
9時開会 牧島小学校
●東山代町西田旗争奪ソフトボール大会
8時半開会 東山代運動広場

- 26日(月)
●二里町民ナイターソフトボール大会
19時開会 二里小学校

国見台陸上競技選手権大会 男子 1500メートルで山浦選手優勝

第31回国見台陸上競技選手権大会が5月3日、絶好のコンディションの中、同陸上競技場において開かれました。中学生から一般まで県内はもとより長崎県や福岡県、遠くは熊本県から848人の選手が参加し、トラック及びフィールド競技の男子計22種目で競い合いました。



5種目で大会新記録が出るなど熱戦が繰り広げられるなかで、市内の選手も健闘し、中学男子の1500メートルに出場した国見中の山浦芳樹選手が優勝しました。市内選手の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

〈男子〉▼中学1000メートル3位 溝上 信(国見中) 12秒4▼同5位 池田義文(東陵中) 12秒4▼同6位 池田忠教(東陵中) 12秒5▼中学1500メートル1位 山浦芳樹(国見中) 4分23秒2



▼同4位 横田直矢(国見中) 4分28秒2▼走り高跳び6位 古賀雅範(敬徳高) 1メートル70▼走り高跳び3位 山崎秀人(立花小職員) 6メートル34▼棒高跳び4位 須賀慶治(伊商) 3メートル30▼やり投げ4位 水田仁志(伊商OB) 49メートル66

〈女子〉▼中学1000メートル3位 大政奈恵(啓成中) 14秒0▼同4位 島田陽子(東陵中) 14秒1▼同6位 江口涼子(東陵中) 14秒4▼中学800メートル6位 高木加那子(国見中) 2分31秒2▼走り高跳び4位 井手裕美(伊商) 1メートル45▼やり投げ6位 古川レミ(伊商) 31メートル0

市内バドミントン選手権大会(女子) 上村・高浜組が優勝

第19回市内バドミントンダブルス選手権大会が、4月30日に国見台体育館において開かれ、男女各7チームが出場しました。成績は次のとおり。(敬称略)

- 〈男子の部〉
- 優勝 金子一馬・高峯明博組
 - 2位 丸尾 定・上村正臣組
 - 3位 花川勝則・江口三巳組
- 〈女子の部〉
- 優勝 上村志子・高浜典子組
 - 2位 島本麻美・井手民子組
 - 3位 太田幸子・山口隆子組



市長旗争奪中学・高校野球大会

山代中学校念願の初優勝

第17回市長旗争奪中学生軟式野球大会が、4月29日から5月5日まで国見台野球場で開かれました。市内8中学校のトーナメント戦で行われ、山代中学校が念願の初優勝、準優勝は黒川中学校でした。両校は、6月18日から国見台野球場で行われる県中学校軟式野球大会に市代表として出場します。



また、第18回市長旗争奪伊万里地区高等学校野球春季大会が、5月4日から15日まで国見台野球場で開かれました。伊万里西松浦地区内の5校のリーグ戦で争われ、熱戦が繰り広げられました。結果は、優勝が敬徳高校、準優勝が伊商高校、3位が有田工高校でした。

お知らせ

忘れずに提出を 児童手当の現況届

児童手当の現況届は、年1回すべての受給者が出すものです。児童手当を6月1日現在で受給している人は、日程表のとおり「児童手当現況届」を忘れずにしてください。

この届は、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件があるかどうかを確認するためのものです。

この届がないと、6月分以降の手当が差し止められますので、必ず行ってください。

- 受給資格者 3歳未満の児童を養育している人で、前年(1~5月までの分は前々年)の所得額が一定額未満の人
- 持参するもの

- ①印鑑(朱肉使用の印鑑)
- ②年金加入証明書(国民年金の人は不要、必要な人には6月

中旬証明書用紙送付)

- ③児童が市外在住の場合は、児童の住民票謄本
- ④今年1月2日以降に転入した人は、平成6年分の所得証明書(児童手当用)

●問合先 市福祉事務所婦人児童係
(☎2111内線257)

〈受付日程表〉

受付日	地区	受付会場	受付時間
6月22日(木)	伊万里町、松島町、脇田町、二里町東八谷瀬、大川内町	市役所1階 第2会議室	午前9時 午後4時
6月26日(月)	立花町、新天町、蓮池町		
6月28日(水)	木須町、瀬戸町、大坪町	各出張所	
6月22日~30日(土日を除く)	上記以外の地区		

注意:各出張所で手続きされる人は、期間中市役所には提出用紙がありません。

このような場合 お気軽にご相談を

わたしたちの日常生活は、深く行政とつながっています。例えば、年金、保険、道路、税金、騒音、福祉などあらゆる面にかかっています。

そのなかで、「改善してもらいたい」「どこに相談したらよいかわからない」など悩んでいる人はいませんか?そのようなときは、ぜひ、行政相談委員にご相談ください。

行政相談委員(敬省略)
井手敏男「新天」☎225388
古賀儀七「松浦」☎22727
「」は住所です。

●問合先 市民相談室
(☎2111内線226)

市民交通傷害保険

市民交通傷害保険の保険期間は、5月1日から来年4月30日までです。未加入の人は、この期間内であればいつでも加入することができます。

この保険は、1口について月50円の掛け金で大きな保障が得られますので、ご家族で加入してください。

また、事故にあわれた場合は、1か月以内に市民課までご連絡ください。

●問合先 市民課窓口係
(☎2111内線289)

「未来に残そう青い海」

6月5日から11日まで海洋環境保全推進週間です。美しい海を未来の子どもに引き継ぐのは、私たちの責任です。

海や海岸にごみを捨てないようにしましょう。

国見台プールが オープンします

国見台のプールは、6月21日からオープンします。

- 期間 6月21日~9月10日
- 定休日 毎週火曜日
- 時間 午前10時~午後6時
- 料金 小中高校生 40円
一般 80円

●問合先 国見台公園管理事務所
(☎2632)

ばしゅう

初級韓国語講座

一番近い国「韓国」の言葉や文化を学んでみませんか。

- 対象 高校生以上の市民と市内事業所に勤務している人で、12月まで受講可能な人
- 日時 7月4日~12月26日までの毎週火曜日の24回で、午後6時半~8時
- 会場 市民センター教養室
- 講師 ユ・ファジュンさん
- 受講料 月額1500円
(教材費用は別途個人負担)
- 募集人員 30人(先着順)
- 申込方法 市国際交流室まで(電話申込み可)
- 申込期限 6月16日(金)
- 問合先 市国際交流室
(☎2111内線496)

市民センター内に 喫茶「茶月」開店

市民センター内に喫茶室が新装開店しました。喫茶と食事の場としてご利用ください。(☎228103)

「みこしギヤル」募集

伊万里女みこし華粋会では、明るく元気な「みこしギヤル」を募集しています。華やかで、粋な姿は、どっちゃん祭りでおなじみとなっています。

あなたも、みこしを担いでお祭りに参加しませんか。

●問合先 美容室「リアン」山口さん(☎26537)まで

ホームステイの 受け入れ家庭を

地球市民の会では、外国の学生が日本をより理解しお互いの友好を深めるため、食事、民泊の提供などホームステイの「受け入れ家庭」5戸を募集します。

- 日程 7月23日~8月6日
- ホームステイ参加者 在日留学生、韓国他学生など18歳以上で、日常会話程度の日本語能力を有する人
- 募集期限 6月25日(日)
- 問合・申込先 地球市民の会 吉永さん(☎26423)まで

6月の市民センター行事

市民会館

2日(金) 桂 須磨子ショー (浪曲 & バラエティ) 13時40分 500円
6日(火) 田宮堅二・トランペット アンサンブル演奏会 小・中学校 芸術劇場 13時半 対象者

25日(日) カラ研発表会
9時 500円

7月6日(木) 独秀流南禅教会
第22回九州地区奉詠大会
18時半 無料

市民センター

2日(金) 経済講演会
15時 無料

4日(日) 第13回ロータリーアクト年次大会 9時 関係者

23日(金) テディ池谷ピアノトリオ コンサート 18時半 大人2000円 中高生1500円 小学生1000円

7月8日(土) 終戦50周年平和祈念式典 13時半 無料

7月15日(土) 中国映画上映会「乳泉村の子」14時と18時 500円

7月16日(日) わらしの会(琴) 16時半 伊万里子ども劇場会員他

●問合せ 市民センター ☎23911

6月の市民相談

会場：市民相談室 10時～15時

無料・秘密厳守

- 法律 1. 15(木)
- 社会保険 2. 9.16.23.30(金)
- 交通事故 13. 27(火)
- 行政 21(水)
- 人権 6. 20(火)
- 身障者 26(月)
- 青少年 22(木)
- 消費生活 5.12.19.26(月)
- 女性就業 7.14.21.28(水)
- 心配ごと 1.8.15.22.29(木)

※住宅相談は、1日と15日(木)の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

青少年サマーキャンプ 「四国・九重の自然が 君を待っている」

今年も伊万里サマーキャンプを次のとおり行います。

自然豊かな四国・九重の海や山で感動の夏を体験しませんか。

●研修地 大分県、高知県ほか

●内容 ホエールウォッチング、四万十川探検、キャンプ

●研修期間 7月24日～30日

●募集人員及び参加費
○小学5、6年生 32人
○中学生 45000円
32人

○高校生(サブリーダー) 10人
30000円

●申込期限 6月21日(水)

●申込・問合せ
市教育委員会青少年センター
(☎232111内線453)

または、各町公民館へ

「プリンス佐賀」

佐賀県と県観光連盟では、県内の観光や物産、歴史・文化などを国内外に向けPRするため、佐賀のイメージに合った明るくさわやかな女性親善大使「プリンス佐賀95大使」5人を募集します。

●応募資格 県内在住の18歳以上(高校生を除く)の未婚の女性で、公的機関が行う諸行事に参加できる人

●応募方法 履歴書又は応募用紙に必要事項を明記し、全身正面写真を同封のうえお申し込みください。

●締切 6月30日(金)必着

●審査会 7月2日 佐賀市「マリトピア」(応募者全員)

●申込・問合せ ☎840 佐賀市松原一丁目2-35佐賀商工会館2階 佐賀県観光連盟
(☎095226754)

図書館を応援する 市民の会の名称を

伊万里市民図書館を応援する市民の会の名称を募集します。誰からでも親しまれる名前を付けてください。

●締切期限 6月25日(日)

●応募先 ☎848 伊万里市立花町4-1-10-1 伊万里市民図書館気付「図書館開館を祝う実行委員会」へハガキで

●問合せ 伊万里市民図書館
(☎234646)

ポリテクセンター 7月入所生

ポリテクセンター伊万里では、昼間に、離転職者の人が新しい職業に就くために必要な基礎的技術や知識を習得する求職者コースの7月入所生を募集します。

●科目・定員
陶磁器科 15人

建設運輸科 15人
住宅サービス科 15人
オフィスエンジニア科 15人
(55歳以上のマスターコースの定員は若干名です)

●期間 6か月

●申込方法 ハローワーク伊万里(伊万里公共職業安定所)へ
(☎232131)

※雇用保険受給者は、在所期間中には、基本手当が延長給付されるほか、受講手当、通所手当などが支給されます。また、雇用保険受給者ではない人でも、一定の資格条件が整えば訓練手当などが支給されます。

●問合せ ポリテクセンター伊万里(☎230155)

しけん

国家公務員Ⅲ種

人事院では、一般官署、郵便局、税務署などの初級係員(高卒業程度)を採用するための試験を行います。

●受験資格 昭和47年4月2日(郵政は昭和50年4月2日)、税務は昭和50年4月2日)昭和53年4月1日生まれの人

●職種 行政事務、郵政事務 A・B、税務、電気、機械、土木、建築、化学、農業、農業土木、林業

●申込期間 6月30日～7月7日

●1次試験 9月10日(日)

●申込・問合せ ☎812 福岡市博多区博多駅東2-11-1 福岡合同庁舎 人事院九州事務局第二課
(☎092143117733)



心のシルクロード・広報伊万里

世田谷区立弦巻小学校 教諭 不破(旧姓)澄子さん

(東京都世田谷区上用賀4-34-11201)

故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りをご紹介します。

♪黒ダイヤ 幸も豊かに 松浦富士
黒髪山や みどり濃き 七ツ島々

朝夕に 眺めて楽し
栄えゆく われらの伊万里

♪♪目も彩な 色鍋島は 今もなお
郷土の誇り

郵便受けから広報「伊万里」を取り出した私の足取りは急に軽やかになり

ます。そして、40年ほど前のこの歌を口ずさんでいます。

実は3年前、私は過労で体調を崩し点滴をしながら学校に通いました。その時のクリニックの黒川先生は、なんと伊高の先輩でした。そして、奥様の妹さんとはクラスメイトだったことが分かりました。点滴よりも、そのことの方が、よく効いた気がしました。

そして、思い切って休暇をとり帰省しました。10年ぶりでした。同級生がさっと集まってくれ話が弾みました。久しぶりの家族・友人・先生、そして伊万里の土と空気が、私にたくさんのエネルギーを注いでくれました。『人間関係こそ財産だ』と思いました。その時以来、「伊万里」が届くようになりました。「澄子さん、元気になりました。ばい。」同級生の久保さんと周囲の人のご配慮でした。「伊万里」は、私にとって、単なる広報ではなく、ふるさと伊万里の空気と人のぬくもりを運



①帰省時に同級生の友人に囲まれて(右下が不破さん)

ぶ心のシルクロードなのです。大切に保管し、劇作家・岡部耕大さんの公演を機に集まるようになった伊高39年卒の会に持って行き、回し読みをしています。ゆっくり読みたいとまとめて持ち帰る人もいます。

お陰さまで体調も元に戻り、日常の教育活動とともに都立教育研究所・江戸川区・文京区などのスクールカウンセラー研修の仕事、世田谷区の学校不適応の子どもたちの夏の合宿の仕事などをさせていただいております。

子どもがさまざまな問題を抱えるのは、当然のことであり、それらをひとつひとつクリアしていくことが成長なのです。むしろ、その子どもを支えていく人間関係が希薄なことの方がはるかに重大な問題なのだとはとらえています。子どもの脇にいる大人の一人として、伊万里市の子どもたちが、豊かな自然と人間関係のなかで、ゆったりとじっくりと健やかに成長の道筋をたどって欲しいと願っております。

今月の表紙

色絵根菜文鉢 (1690〜1710年代)

中央には、牡丹とユーモラスな表情の獅子を軽妙な筆致で描いています。三方には染付けで枠どりされた窓のなかに、目にも鮮やかな濃彩な赤地に大根と人参を描き、窓絵の間には唐花文を配しています。全体は吉祥文様で埋めつくされていますが、根菜を文様のモチーフに使った例は稀です。全体に豪華な江戸元禄文化の華やぎを彷彿させる「古伊万里」の優品です。

編集室から

今回の特集では防災を取り上げました。私にとって印象深い災害は、昭和42年の7・9災で、当時高校2年で中間試験の前日でした。被害にあわれた人には不謹慎ですが、試験が中止で1週間の臨時休校になったこと、被災した友達の家を復旧の手伝いに行つて、炊き出しの白いおにぎりのおいしかったことが思い出されます。

あれから28年が過ぎようとしています。先月号では節水を呼びかけ、今月は豪雨への警鐘と一貫性のない話ですが、災害への備えは、くれぐれも怠りがないようにしてください。(H)

人のうごき

平成7年5月1日現在

●人口	60,064人	(+ 43)
男	28,400人	(+ 41)
女	31,664人	(+ 2)
●世帯	18,120世帯	(+ 61)

() は前月比

広報伊万里 1995-6

■発行日/平成7年6月1日
■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
☎(0955) 23-2111
〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
■印刷/山口印刷株式会社

①学校での子どもたちと一緒にのコマ

